

全国



第 2320 号

ぜんこくしぎかいじゅんぱう

## 市議会旬報

令和7年  
(2025年) 12月5日毎月3回5の日に発行  
発行 全国市議会議長会

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-4-2

代表 TEL 03 (3262) 5234

旬報 TEL 03 (3262) 5237

発行人 宮地 毅

https://www.si-gichokai.jp

議長会HP



正副会長

要望活動

厚生年金加入

一般財源総額増額確保

ガソリン税暫定税率

## 政府・与党へ協力を要請

丸子善弘会長（山形市 掲）。

議会議長）をはじめ本会の正副会長は11月25日、政府・与党の要職に対して要望活動を行った（要望先・要望参加者を左下）。丸子会長は、厚生年金制度への地方議会議員の加入について、この実現を求める意見書を採択した市区議会が約2年半で急増し、全国の約7割に達したことから、政府・与党への協力を要請した。このほか、地方創生の推進について、関連施策の着実な推進とともに、

「地域未来戦略」等の推進に当たっては、地方の意見を十分に反映し、関係予算を安定的に確保するとともに、東京圏から地方への人の流れを生み出すため、地方への移住や企業移転、関係人口の増加など、人の流れをつくり、実効性のある施策の展開を要望した。

地方税財源の充実強化については、地方財政の歳出の伸びを十分確保した上で地方自治体の安定的な財政運営に必要な地方税・地方交付税等の一般財源総額の増額確保や、所得税・個人住民税の基礎控除等の更なる見直し、ガソリンの暫定税率の廃止を行う際には代替となる恒久財源を確保することなどを要望した。

## 【要望先】

高橋克法総務副大臣、古川直季内閣府大臣政務官、石田真敏自民党総務部会地方議会の課題に関するPT座長

## 【要望参加者】（敬称略）

【会長】丸子善弘（山形市議長）

【副会長】五十嵐一彦（鶴岡市議長）、池田和幸（長岡市議長）、齊藤誠之（那須塩原市議長）、小南いちお（大東市議長）、山下節子（宇部市議長）、田島寛信（大分市議長）



高橋総務副大臣（左から4人目）に要望



古川内閣府大臣政務官（左から4人目）に要望



石田自民党総務部会地方議会の課題に関するPT座長（左から4人目）に要望

（大分市議長）

## 令和 7 年度補正予算 閣議決定

地方交付税交付金増額に 1・3 兆円

政府は 11 月 28 日、令和 7 年度補正予算を閣議決定した。一般会計総額は 18 兆 3034 億円。

補正予算案では、「生活の安全保障・物価高への対応」として計上された 8 兆 9041 億円（＋特別会計 930 億円）のうち、地方の伸び代の活用と暮らしの安定として 4 兆 9786 億円が計上されている。その内訳は、地方交付税交付金の増額に 1 兆 3041 億円、地域未来交付金に 1000 億円などとなっている。このほか、重点支援地方交付金の拡充（食料品の物価高騰に対する特別加算 4000 億円を含む）2 兆円など「足元の

物価高への対応」へ 2 兆 9451 億円が計上された。

また、「危機管理投資・

成長投資による強い経済の実現」として、「防災・減災・国土強靱化の推進」へ 2 兆 9503 億円が計上された。その内訳は、国土強靱化（道路関連インフラ保全等）1 兆 5500 億円や自然災害からの復旧・復興（能登等）7417 億円などとなっている。

## 本会 各委員会 要望活動を実施

本会は、第 151 回国会対策委員会、第 184 回建設運輸委員会を開催。要望書を決定し、政府・与党、国会議員などへ要望活動を行った（**要望書は本会ウェブ掲載口**）。

### 第 151 回国会対策委員会



松坂委員長  
(千葉)

国会対策委員会は 11 月 26 日、東京・ホテルポール麹町で第 151 回委員会を開催。正副委員長を選任し、要望書を決定した。齊藤誠之副会長（那須



齊藤副会長  
(那須塩原市)

塩原市議会議員（冒頭）あいさつの後、正副委員長を選任を行い、委員長に松坂吉則千葉市議会議長、副委員長に後藤錦信大崎市議会議長、伊東寿充高山市議会議長が就任した。委員会では、要望書について協議の上決定（**全**

### 第 14 回

地方財政委員会

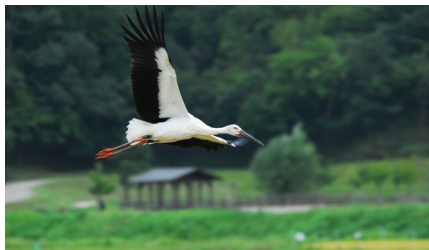
委員長市

紹介

## 豊岡市



市章



国指定の特別天然記念物・コウノトリ  
(写真提供＝豊岡市)

### 【市の概要】

▽人口 7 万 3920 人

(令和 7 年 10 月末現在)

▽面積 697.55 km<sup>2</sup>

▽歴史・沿革 平成 17 年

に兵庫県の北東部に位置

する 1 市 5 町が合併して

誕生。市域の約 8 割を森

林が占め、北は日本海、東

は京都府に接し、中央部

には円山川が流れている。

国の特別天然記念物・コ

ウノトリの人里での野生

復帰の取り組みは、世界

的にも例がない。城崎温

泉をはじめ、但馬の小京

都・出石城下町などを有

し、観光業も盛んである。

▽シンボル 6 つの市町

が統合し、新「豊岡市」

が誕生することにちなみ、

豊岡市の「と」の字をベ

スに、6 つの市町が一つ

になり、未来に伸びてい

く願いを込め、活気に満

ちた「6 つのライン」で

表現している。青色は明

るい未来の象徴である。

【議会の概要】

▽議員定数 22 人（現

在・男性 19 人、女性 3 人）

▽前回選挙 令和 7 年 10

月 26 日。立候補 29 人。投

票率 59.33%。

▽議会トピックス 本年

10 月の選挙から定数が 2

人減り 22 人となり、そのう

ち 5 人の新人が当選、平均

年齢は 55 歳と改選前より

3 歳以上低くなった。人口

減少対策調査特別委員会

を新たに設置し、深刻な現

状に歯止めをかけるため  
調査に取り組んでいる。

### 議長の話



浅田徹議長

本市は兵庫県の北東部に位置し、海・山・自然に恵まれた県内最大の面積を有するまちです。

城崎温泉をはじめ、竹野海岸、神鍋高原スキー場、出石城下町などの観光資源に恵まれ、「かば

ん」産業は全国の 4 大産地の一つになっています。今年、新市合併並びに「コウノトリ」の自然

放鳥から、20 年の節目の年を迎えました。

コウノトリの野生復帰は、世界的な評価を得、演劇のまちづくりやジェン

ダーギャップ解消の施策も注目されるなど、着実に歩みを進めています。



文は本会ウェブ掲載口。

要望書は、▽多様な人材の市議会への参画促進及び地方議会の権能強化▽地方税財源の充実確保及び地方創生・地方分権の推進—などについての5項目からなる。

会議ではこのほか、総務省自治税務局の奥田隆則固定資産税課長が「地方税制をめぐる現状と課題」と題して説明した。

委員長及び各委員は自民党要職者に対して要望活動を行った(参加者・要望先は下掲、写真は左掲)。



後藤副委員長  
(大崎市)



伊東副委員長  
(高山市)

### 【要望活動参加者・要望先】

#### 【要望活動参加者】(敬称略)

##### ■委員長

松坂吉則 (千葉市議会議長)

##### ■副委員長

後藤錦信 (大崎市議会議長)

##### ■委員

福居秀雄 (旭川市議会議長)

角掛邦彦 (滝沢市議会議長)

藤原 明 (大館市議会議長)

高星勝幸 (常陸太田市議会議長)

齋藤文明 (日光市議会議長)

乾 秀子 (城陽市議会議長)

山条真嗣 (坂出市議会議長)

菅 敏徳 (阿蘇市議会議長)

#### 【要望先】(敬称略)

鈴木俊一 (自民党幹事長)

有村治子 (自民党総務会長)

鈴木英敬 (自民党総務部会長)

山際大志郎 (自民党税制調査会小委員長)

橘慶一郎 (自民党地方議会の課題に関するPT幹事長)



鈴木自民党幹事長 (左から5人目) に要望



有村自民党総務会長 (中央) に要望



鈴木自民党総務部会長 (左から5人目) に要望



山際自民党税制調査会小委員長 (左から3人目) に要望



橘自民党地方議会の課題に関するPT幹事長 (右から3人目) に要望



## 第184回建設運輸委員会

渡邊委員長  
(燕市)

建設運輸委員会(委員長 渡邊雄三燕市議会議長)は11月26日、全国都市会館で第184回委員会を開催し、自然災害対策や都市基盤整備の推進などを求める要望書について協議・決定した(全文は本会ウェブ掲載)。

要望書は、▽自然災害対策の推進▽各種交通基盤整備の推進▽都市基盤整備の推進▽観光施策の推進―についての4項目からなる。



辻元参議院国交委員長に要望(右から2人目)



谷田川衆議院国交委員会理事に要望(左から2人目)



三浦参議院国交委員会理事に要望(右から2人目)



北村自民党国交部会副会長に要望(左から2人目)

本整備政策課長、福島郷地域交通課長がそれぞれ「社会インフラの現状と老朽化対策について」、「地域公共交通の現状と維持に向けた対策について」と題して説明した。

委員会終了後、要望活動を実施し、渡邊委員長、角田勝副委員長(たつの市議会議長)、北坂秋男諫早市議会副議長(副委員長)は辻元清美参議院国土交通委員長、谷田川

## 主な要望事項

## 自然災害対策の推進

委員を終了後、要望活動を実施し、渡邊委員長、角田勝副委員長(たつの市議会議長)、北坂秋男諫早市議会副議長(副委員長)は辻元清美参議院国土交通委員長、谷田川

台風・豪雨対策の推進について、流域治水の本格的実践に必要な予算・財源の確保などの支援及び第1次国土強靱化実施中期計画の推進に必要な予算・財源の別枠での確

## 各種交通基盤の整備

道路の整備促進について、高規格道路ネットワークの早期整備とともに建設資材高騰や労務費の上昇を踏まえた財源の確保などを求めている。公共交通の確保・維持

## 都市基盤整備の推進

社会資本整備事業等の推進について、橋梁やトンネル等の老朽化対策において予防保全や新技術も活用した維持管理の高度化・効率化や機能向上

保を要望している。加えて、河川整備計画に沿った整備の促進や河川改修事業の計画的かつ着実な実施、準用河川改修事業を実施する市町村への補助拡大などを要望している。

については、地域公共交通の充実強化として、利用者の減少やエネルギー価格の高騰等により厳しい経営環境に置かれている地域公共交通の事業者及び地方自治体に対し路線を維持するための財政支援などを要望している。

空き家・空き地及び所有者不明土地対策の推進について、空き家を解体した土地に対して住宅用地特例が適用されるものと同等の固定資産税の減免措置を全国一律で創設すること、空き家解体に係る費用を所得控除の対象とする税制優遇措置の創設などを求めている。

## 観光施策の推進

魅力ある観光地域づくりの促進について、インバウンドや国内旅行の拡大に繋げるための受入環境整備や観光産業の生産性向上・高付加価値化、観光資源の磨き上げなどに積極的に取り組める財源の確保、特定の観光地におけるオーバーツーリズムなどに配慮した持続可能な観光の推進などを要望している。